

「つばさっ子体験隊」では、さまざまな活動を通して、子どもたちが「ふるさと胎内市」のよさを再発見したり、友達と協力しながら互いの良さを認め合いみんなと挑戦したりすることができるように取り組んでいます。4年生は、つばさっ子体験隊 I の活動でカヌーにチャレンジしました！



つばさっ子体験隊 I が始まるまでは、初めてカヌーをする子どもが多いこともあり、不安そうな声が多く聞かれました。当日は、最高の天気のもと、カヌー体験を行いました。指導員の方々から温かく丁寧に教えていただいたり、保護者ボランティアの皆様からご協力をいただいたりしたおかげで、活動が終わるころには「もう終わり?! もっとやりたい!」「楽しかった!」という声が多く聞かれました。



活動はカヌーに乗ることだけではありません。子どもたちは用具の準備に積極的に取り組みました。重たいカヌーを運ぶときには、「手伝おうか?」「一緒に運ぼう!」とお互いに声を掛け合いながら協力して活動していました。

カヌー体験を通して、胎内市がより好きになった子どもたち。これからも「ふるさと胎内市」のよさを再発見していきたいと思います。

(4学年主任 井上 健司)



支援9組担任 横山卓也 先生の研修受講に伴い、講師の橋本昇先生が着任されました。原則、毎週木曜日に担任が不在になる時間の指導を橋本 昇先生が行います。横山先生と橋本先生、他の支援学級担任や交流学級担任を含めた複数の教職員で支援9組の子どもたち支援してまいります。

7月・8月の主な行事予定

|        |   |        |                |
|--------|---|--------|----------------|
| 7月     |   | 18日(金) | 全校5限<br>給食最終日  |
| 1日(火)  | フッ化物洗口<br>委員会活動                             | 21日(月) | 祝日：海の日         |
| 2日(水)  | 全校4限 個別懇談1日目<br>3、6年水泳授業<br>お口の健康教室(1、3、5年) | 22日(火) | 全校3限           |
| 3日(木)  | 全校4限 個別懇談2日目                                | 23日(水) | 全校3限<br>1学期終業式 |
| 4日(金)  | 全校4限 個別懇談3日目<br>PTA常任委員会                    | 24日(木) | 全校3限<br>新校舎竣工式 |
| 7日(月)  | 全校4限 個別懇談4日目<br>朝の読み聞かせ(4~6年)<br>諸校費口座引落日   |        | 夏季休業(~8/27(水)) |
| 8日(火)  | フッ化物洗口<br>クラブ活動                             | 8月     |                |
| 10日(木) | あいさつの日(4年生)<br>2年生食育授業                      | 2日(土)  | 新校舎一般見学会       |
| 11日(金) | 4年2組 社会科見学<br>5年生食育授業                       | 23日(土) | PTA民謡流し練習①     |
| 15日(火) | フッ化物洗口<br>スクールカウンセラー来校                      | 25日(月) | PTA常任委員会       |
| 16日(水) | 地区別タイム                                      | 28日(木) | 2学期始業式<br>全校3限 |
|        |   | 29日(金) | 全校4限<br>給食開始   |
|        |   | 30日(土) | PTA民謡流し練習②     |



## 1学期を終えるときに

校長 松原 利弘

児童玄関の前に、子どもたちが生活科や理科の学習で育てている植物が並んでいます。毎日それらに水をやり、成長を喜ぶ姿が見られます。自分が植えたものを大切に思い、世話し、その成長に喜ぶ、この中にとっても大切な学びがあると思っています。



先日の全校朝会で「高名の木登り」の話をしました。鎌倉時代に活躍した吉田兼好法師が『徒然草』の中に記した説話です。木登り名人が人を高い木に登らせて梢を切らせたという話です。この名人は、高い場所で作業しているときは注意を促さず、下りる時にそれほど高くないところで急に注意を促すという言動を見せます。その訳について名人は「失敗は、安心なところになって、きっとするのだ」と諭します。この話は、目標の達成が近づき、気が緩んだときに油断すると危険であることを伝えています。

学校では、日々の授業の中で、また、様々な活動を終えた際に、子どもたちに、その学習や活動を振り返らせています。先月の運動会でも、その後に振り返りをしました。下は、子どもが書いた振り返りの一部です。

「…限界を越えられたかはよく分からないけど、大きな声で応援できました。待っている時の姿勢もふらふらせずにできました。……」

「…5、6年生で協力して徒競走の準備や綱引きや棒引きの準備をしました。……なにより、競技を遅らせることが一度もなくてよかったです。……」

心理学では、このように自身の行為を振り返ることを「自己モニタリング」と呼んで、様々な力を伸ばしていくために欠かせない能力と捉えています。私も、子どもたちの日々の様子を見ていて、自分がしたことを、過大なく過小なく適切に振り返ることが成長につながると感じる場合があります。

1学期も残すところ4週間となります。もう少しで夏休みだと、ホッとするときであるかもしれませんが、子どもたちには、これまでの3ヶ月の学習や生活を振り返り、自分の成長や課題を感じてほしいです。そして、これからの4週間でどのように過ごすかを考える機会としてほしいです。

# 運動会 たくさんのご声援とご協力、ありがとうございました

今年のスローガン

運動会 力つきるまで 楽しもう

5月24日(土)、天候に恵まれ、運動会を無事に行うことができました。校舎改築に伴い、グラウンドが狭くなり、子どもたちの活動できるスペースもコンパクトになりましたが、その分、子どもたちの熱気とパワーがグラウンドに詰まった運動会になりました。

各学年、徒競争や団体競技、応援合戦の練習に一生懸命取り組んできました。運動会スローガン「運動会 力つきるまで 楽しもう」のもと、全力で仲間を応援し、学年を飛び越えて協力して、運動会を楽しむ姿が様々な場面で見られました。今年度も、最後の競技種目は、選抜リレーが行われました。6年生を中心に、本番まで少ない練習の中で、集中して練習に取り組みました。練習を重ねるごとに上達し、少しずつスピードに乗ってバトンパスができるようになってきました。本番では、次の走者にバトンを渡すまでひたむきに走り、練習の成果を活かしたバトンパス。運動会の最後の競技種目にふさわしい盛り上がりを見せました。悔しい思いをした子やチームもありましたが、そのような仲間を励ます姿が見られ、今年度初めての大きな行事である運動会で、全校で団結したつばさっ子のパワーを感じることができました。

保護者の皆様には、当日までの体調管理や当日の準備・後片付け、駐車場ボランティア等、様々な場面でご協力いただきありがとうございました。また、限られた観覧スペースを譲り合いながら、子どもたちに温かい声援を送ってくださり、誠にありがとうございました。  
(体育主任 木村 収吾)



## 全校を引っ張ってくれた応援団！

今年の応援団の活動は赤組団長菊地諒さん、白組団長岩田琉聖さんを中心に、各組が本番に向けて毎日話し合いを重ね、練習に取り組んできました。

今年度は天候に恵まれなかったり、熊の出没による集団下校があったりして、例年よりも練習時間の確保が難しく思うように活動ができない中での応援練習でした。その中で、応援団の子どもたちはどうしたら自分たちの思いやアイデアをみんなに伝えられるのかを考え、限られた時間の中で一生懸命練習に取り組みました。そしてそれに伝えられるよう応援練習に取り組む赤白両軍の頼もしい姿もたくさん見られました。

今年の応援優勝は白組となりましたが、両軍ともにこれまでで一番の応援をすることができました。来年の運動会の応援も楽しみです。  
(応援団主任 富樫 紀彦)



## 低学年部

玉入れでは、「絶対勝つぞ！」の2年生応援団の掛け声を皮切りに、1、2年生全員が玉をカゴに向かって一生懸命投げ入れていました。徒競走でも、大きな返事と、おうちの方に見守られながらあきらめずに走り切る姿に感動しました。保護者の皆様、あたたかなご声援、誠にありがとうございました。  
(2年1組 松川原 梨加)



## 中学年部

「位置について！」の合図で、3本の綱のうちどれを引くのか作戦が始まります。グラウンドに元気な応援歌が響き、笛の音と同時に綱に駆け寄り子どもたち。仲間と協力し、姿勢を低くし一生懸命綱を引きました。練習では、赤組白組は互角。本番当日、第1試合・第2試合ともに白組が多く綱を引き、白組が勝利しました。一番始めの団体種目は、運動会を大いに盛り上げました。  
(4年1組 井上 健司)



## 高学年部

「どうやったら、相手よりも多く棒を自分の陣地に運ぶことができるか!？」棒引き合戦では、少ない練習時間の中で、競技のルールを理解し、各組で作戦を考えました。本番は、第1回戦・第2回戦ともに、1本差で白組が勝利しました。ですが、勝敗以上に、棒に向かって、全力で駆け寄り、力いっぱい棒を引く、子どもたちの力強い姿は、運動会を盛り上げました。また、5・6年生の子どもたちは係活動にも取り組み運動会の運営を支えました。  
(6年1組 木村 収吾)

